



# あおき

令和5年6月2日

校長 國友 謙

## 運動会のご参観ありがとうございました



5月27日（土）の運動会の参観ありがとうございました。

天气に恵まれ、熱中症を気にしながらの開催となりましたが、充実した運動会になりました。

今年度は、来年児競技を行ったり、来賓の皆さんをお招きしたりと少しコロナ前に近づきました。これからますますいろいろな行事がコロナ前に近づいていくことと思います。

各学年の表現や競技はご覧になったように子どもたちの一生懸命に活動していました。

ここでは、上学年の子どもたちが他の子どもたちをリードする姿を紹介します。

上学年の子どもたちはいろいろな場面で全校の子どもたちをリードしてくれました。例えば、応援合戦の練習です。5月1日の昼休み、4・5・6年生の応援団の子どもたちが体育館で結団式を行いました。結団式では一人一人の子どもたちが、応援団としてがんばることを宣言



下学年に応援の仕方を教える応援団

して応援団としての自覚を高めました。その後数日かけて、応援団の子ど

もたちは応援歌や応援の動きを考えました。そして、5月15日（月）から各教室に入り、同学年や下学年の子どもたちに応援歌や応援の動きを教えました。「もっと大きな声で歌ってください。」「オーッ！の時は右手をグーにして挙げてください。」など、分かりやすく説明してくれました。下学年の子どもたちがなかなか話を聞いてくれないときもありましたが、厳しく怒ったりせず優しく教えてくれました。その積み上げが当日の応援合戦でそろって応援する姿に表れていました。

また、全校ダンス（城島音頭）も6年生の子どもたちが中心となって低・中学年の子どもたちに教えました。6年生の子どもたちが城島音頭を教えることができるようになるためには、まず、6年生の子どもたちが城島音頭を覚えなければなりません。そこで、本校の地域ボランティア「食進会」の皆さんをお招きして、5・6年生の子どもたちに城島音頭の指導をしていただきました。6年生の子どもたちはその指導を受けて低・中学年の子どもたちの教室に行き、踊りを教えました。前で振り付けを説明したり、やって見せたり、一緒に踊ったりしていました。低・中学年の子どもたちは、しっかりと覚えることができました。



3・4年生に城島音頭を教える6年生

その他、4・5・6年生の子どもたちは審判係、ライン係、用具係、応援団、放送係、記録係に分かれ、準備から当日まで運動会を支えてくれました。本年度の運動会が充実したものになったのもこの6年生を中心とした上学年の子どもたちの活躍があったからです。きっとそんな上学年の子どもたちの姿を見ていた下学年の子どもたちも、自分たちもあんな上学年になりたいと思ったことでしょう。上学年の子どもたちに感謝したいと思います。